



府中市立南白糸台小学校

幸が森だより

URL <http://www.fuchu19s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

令和6年 4月30日

NO. 572

校長 西尾 克人

TEL 042-365-5381

FAX 042-334-0883

あなたがいてくれて、よかった！

校長 西尾 克人

令和6年度が始まり、1カ月が過ぎました。どの学年も、順調なスタートを切りました。新緑やかな南白糸台小学校で、元気な声が聞こえたり、真剣に取り組む子供たちの姿が多く見られたりと、頼もしい子供の姿が見られました。そんな子供たちに、「あなたがいてくれて、本当によかった！」と言ってあげたいと思います。

「あなたがいてくれて、よかった！」という言葉は、スタジオジブリの宮崎駿監督が、先輩である高畑勲監督に対して、抱いた感情でもあります。

スタジオジブリの「君たちはどう生きるか」が、今年3月に「アカデミー賞 アニメ部門」を受賞しました。以前に「千と千尋の神隠し」も同様に受賞をしていますが、実に20年振りの快挙です。日本人として誇りに思います。

私は高畑監督の作品である「平成狸合戦ぽんぽこ」「おもひでぽろぽろ」「かぐや姫の物語」など、映画館で見て楽しんだ思い出があります。そんな高畑監督は「君たちはどう生きるか」の製作中に亡くなりました。宮崎監督の言葉です。「高畑監督（パクさん）を超えたくて、この映画を製作している時にパクさんは亡くなった。」そして、宮崎監督の弔辞の言葉です。

弔辞の言葉

私たちはもっと遠くへ、もっと深く、誇りをもてる仕事をしたかったんだ。

こんな弔辞を言える宮崎監督は素敵だと思います。人が仕事を追求する時は、「もっと遠くへ、もっと深く、誇りをもてる仕事をしたかったんだ。」と言えようになりたいとも思いました。

さて、「あなたがいてくれて、よかった」という言葉を南白糸台小学校で、今年度は大事にしていきたいと思います。宮崎監督と高畑監督のように「あこがれやライバルの存在」、「学級や学校を支える存在」であったり、「子供の行動が笑顔や感動与える存在」であったりと、大人がその子供のよさを伝えてあげることが大事だと思います。

教員には、「あなたがいてくれて、よかった！」と感じる3つの状況と、「自己有用感」を高めることについて話しました。ご家庭でも参考にさせていただけるとうれしく思います。

存在感	承認	貢献
他者や集団の申で、自分は価値のある存在であるという状況	他者や集団から、自分の行動や存在が認められているという状況	他者や集団に対して、自分が役に立つ行動をしているという状況
自己有用感を高める、「あなたがいてくれて、よかった」…自分と他者(集団や社会)との関係を、自他ともに肯定的に受け入れられることで生まれる、自己に対する肯定的な評価である。		

自己有用感を高める具体的な手だては、4つです。

基本の4つの手だて

- 1 子供をよく見て、その場に応じてほめる。
- 2 子供の話をじっくり聴いたり、子供に話しかけたりする。
- 3 一人一人に活躍の場を与えて、見守り、やり遂げさせ、達成感を味わわせる。
- 4 子供同士が認め合う場を設定するなど、“人間関係づくり”を支援する。

家庭と連携して、南白糸台小の子供に、多くの「あなたがいてくれて、よかった！」と伝え、自己有用感を高めたいと思います。誰でもない、たった一人の人間として生まれてきたのですから。